

本気で成長に向かったなら
前向きな失敗は許す

チャレンジしたって勝てるとは限らない。むしろチャレンジの回数が多いほど失敗する回数がおおいかもしれない。だからこそ、失敗したから制裁があったり、レッテルを貼ってしまったりすることはしません。前向きな失敗は笑い飛ばします。欲しい成果があってできないことに挑んだのだからそれは賞賛に値します。次もどんどん応援します。逆によろしくないのは「できるのにやらなかった」「わかっているのに見て見ぬふりをした」これはいけません。なによりもいけない。「出来た！>出来なかった！！>やらなかった」です。チャレンジャーであり続けるべきです。常に成長したいから。